

まなぼ No.6

令和6年9月30日
日の出町立平井小学校
支援教室「まなぼルーム」担任

2学期が始まり1か月がたちました。9月は残暑厳しい毎日が続きましたが、秋の訪れが急に感じられるようになった今日この頃です。そのような中、子供たちは、1学期に学んだことを思い出したり、生かしたりしながら、頑張っている様子です。1年の折り返し地点でもあるこの時期、その都度基本に立ち返り、また次の学年（6年生は中学校進学）に向けてそれぞれの課題を確認しながら指導・支援していきたいと思っております。

授業参観ありがとうございました

9月24日（火）から実施している「まなぼ」授業参観では、お忙しい中、ご参観いただきありがとうございました。子供たちの様子をご覧になり、いかがでしたでしょうか。1学期に学習したことを思い出しながら、活動に取り組んでいる子供たちの様子をご覧いただけたのではないかと思います。

参観して、何かお気づきの点、気になる点がありましたら、お気軽にご連絡ください。また、今回、ご参観いただけなかった保護者の方も、ご都合のつく機会がありましたら、ぜひお知らせください。



10月の学習予定

小集団学習・・・共同作品「紙タイルのはり絵」
「2学期まとめの会を開こう」
サーキット運動Ⅱ（1～4年生）等
個別学習・・・各自の課題、振り返り 等



【指導の中から】 共同作品「紙タイルのはり絵」

9月半ばから、11月の展覧会に向け、まなぼ全員の共同作品として「紙タイルのはり絵」に取り組んでいます。大きな1枚の絵を48分割し、一人1枚を担当して、主にグループ学習の時間に行っています。

7mm四方の小さな紙タイルを、マス目のついたシール台紙に貼っていきます。まず、自分の担当の図案を見て、必要な色の紙タイルを先生のところにもらいに行きます。『相手を見てやりとりしよう』というめあてを意識して、「〇〇先生、△△をください。」と相手の目を見てお願いします。渡されたら、「ありがとうございます。」と、また相手の目を見てお礼を言います。紙タイルをあえて少なめに渡すことで、何度も先生のところにもらいに行く必要が出てきます。掲示してある色見本やセリフカードの方に視線が行き、お願いする先生の顔を見ることが難しかった子ども、回数を重ねると、相手を見てお願いすることができるようになってきました。このやり取りを何度も繰り返し、コミュニケーション力や社会性を高めていきます。

小さい紙タイルを、上の段から順番にマス目に合わせて貼り付けていくのは、根気が必要な作業ですが、『ていねいに作業しよう』というめあてを意識して、ずれないように慎重に貼り付けていました。

まなぼ児童全員で役割分担し、1つの作品を制作することで、「協力」ということを意識させていきます。11月の展覧会をぜひ楽しみに！



紙タイルのはり絵(図案)
題名『ひいらちゃん 2024』

☆☆「まなぼ」前期末保護者面談決定日時について☆☆

面談日程調整へのご協力、ありがとうございました。面談日は、以下のとおりです。

年 組 () さん

10 月 日 () : ~

ご多用とは存じますが、ご来校よろしく申し上げます。